

夏休みラジオ体操 子どもリーダーの体験

今年も恒例の夏休みラジオ体操が7/18から打瀬小学校校庭ではじまった。と言っても今年は梅雨明けが遅く、この記事を書いている7/27現在までで実行できたのは4日だけ、「朝日を浴びて元気に・・・」とはいかないが、それでも子ども達は毎日（たとえ雨の日でも）6時30分になると校庭に集まってくる。

今年はこのラジオ体操に「子どもリーダー」が誕生した。リーダーとはラジオ体操参加者全員の前で「模範演技」を見せる係。例年はこの体操会を主催する鎌田さん（4番街）が行ってきた。今年は鎌田さんが足に怪我をしたため、急遽打瀬・海浜打瀬の両小学校と相談し6年生から希望者を募った。それぞれの

学校で10人以上の応募があったという。ラジオ体操の模範演技は意外に難しい。まず対面で行うため左右が逆だ。動作が緩慢でリズムに合っていないと失格。また学校行事で小学生だけの前でやるのではなく、一般の大人も多数参加し、時には1000人にもなる参加者の前で体操は大人でも勇気がある。子ども達はラジオ体操のはじまる数日前から鎌田さんの指導で「早朝練習」を行って準備した。

リーダー10人は自分から手を挙げただけあってさすがによく練習できていた。最初の頃こそ緊張してか間違える子もいたが、数日経つうちに全員の動きが合い、動作がキビキビとしてきただけでなく、顔つきも真剣にな



ってきた。やがて、ラジオ体操が終わると自分から小さい子ども達の出席カードへの「ハンコ押し」を率先して行うようになった。

リーダーのひとりIさん（女子）のお母さんによると「毎年ラジオ体操はなかなか起きられなくて大変でしたが、リーダーになってからは自分で時間になると目を覚まし、自発的に行くようになりました」とのこと。

11年前の夏のある朝、4番街の小さな中庭ではじまったベイタウンのラジオ体操は住民の健康だけでなく、小学校最後の夏休みを過ごす子ども達の心にも貴重なものを残している。

一方校庭の低学年の子ども達にもリーダーは小さな変化を起こした。例年ラジオ体操では集まっては来るが体操時間中もアリーナの片隅でおしゃべりをしている子どもが見られたが、気が付くと今年はみんなリーダーの動きに習って一生懸命に体操をしている。

鎌田さんの怪我という思わぬ事故から考えられた6年生のラジオ体操リーダー。後半は8/21（月）から海浜打瀬小校庭で、同校6年生のリーダーに打瀬小のリーダーが合流して模範演技を行う。【松村】



（写真左）大人も沢山参加するラジオ体操会で前に出て模範演技をするリーダーたち。この日は10人が前に立った。（写真右）体操終了後、鎌田さん演技について指導を受けるリーダー・正しい演技をしているかだけでなく、姿勢の良さや真剣さについても指導される。

シティーズフォート七夕まつりを終えて

私たちの住むCF（シティーズフォート）は昨年3月の入居開始から1年、この4月に全戸入居が完了しました。管理組合の理事会も既に2期目に入り、入居完了を機に小さな子供を持つ親同士など居住者の交流の機会になればと思い「七夕まつり」を行うことにしました。開催日を7月8日（土）とし、20名を超える居住者有志の方の協力のもと6月から毎週打ち合わせをして準備を進めてきました。

開催1週間前の7月1日にはマンション3棟の各エントランスに笹飾りを用意。七夕に願いを込めた短冊を居住者に飾ってもらいました。イベント当日は、こんなにも多くの子供がいたのかと驚くほど沢山の人が集まりはじめ、予定を45分繰り上げて開始。イベントの内容は、模擬店やフリーマーケット、くじ引きや輪投げなど。七夕にちなんで夜空の下での映画会

も実施。フィルムと映写機を借りてきての野外映画会はいつも住んでいるマンションが別世界の雰囲気にも包まれました。模擬店・ゲームは行列ができるほどの盛況ぶり、全て完売となりました。

企画から実行までご尽力を頂きました有志の方々、出店して頂きましたジャイネパールさん、ありがとうございました。

先輩番街として色々アドバイス頂きました樺田さん（公園東の街）、草原さん（マリンフォート）、そして理事会役員の皆様に感謝致します。無機質な住空間ではなく第二の故郷と思えるような住空間に向けて、この七夕まつりで、まずは第一歩を踏み出せたのではないのでしょうか。

【投稿：シティーズフォート管理組合】



夏休みお絵かきコンテスト

ベイタウンニュースでは、今年15周年を迎える新都心の「ホテル ザ・マンハッタン」と共催で、夏休み写生コンテストを行います。

応募資格はベイタウンに住む子ども達（小学生以下）。学校・学年は問いません。A3の大きさなら種類は絵の具でもクレヨンでも何でもかまいません。マンハッタンホテルがどこかに入っている絵にしてください。題名は自由です。

【賞品】

マンハッタン賞：プラザスイートルーム（70㎡）ご宿泊券 1組（ジャグジー・シャワーブース付の贅沢なバスルームのお部屋です）

総支配人賞：1F レストラン＆ラウンジ「ザ・テラス」ランチご招待券（1組）

特別審査員賞：宴会場「ウィークデーランチbuffet」ご招待券（5組）

ベストタイトル賞：スイートエステティックサロンご優待券（5組）

参加賞：各レストラン20%割引券
参加者全員

詳しくはこのベイタウンニュースに挟み込みのピラをくらんでください。

ベイタウン 遊 び の 楽 校

「報道ステーション」のお天気キャスターの依田司さん(ミラリオ在住)が中心となって「ベイタウン遊びの楽校」を立ち上げました。小学生を対象に行われた「ベイタウン自然体験クラブ」第1回目(6/24実施)の様子と、「ベイタウン遊びの楽校」についてお話をうかがいました(詳細記事は2面に掲載)。【佐藤】

人工的なこのベイタウンにもある身近な自然をとっかかりに、自然や環境に目を向けてほしい、そして、そこで出会った発見や喜びをみんなで分かち合いたい…こんな思いから活動をスタートさせた「ベイタウン遊びの楽校」。今年度事業「ベイタウン自然体験クラブ」の第1回「身近な自然で遊ぼう」が6月24日(土)に行われました。

海浜打瀬小アリーナで行われた「始まりの会」では、「自然ともっと仲良くなる」「違う小学校、違う学年の友だちを作ろう」という、このプログラムの目標が確認されました。ベイタウン内の3つの学校から集まった小学生90人が、いよいよプログラムにチャレンジです。

まず1年生と2年生は「じゃんけんいもむし」で遊びながらお互いを知ることから始め、「葉っぱのカルタ取り」では葉っぱの見分け方を体験しました。これは、

後半に予定されている街路樹オリエンテーリングで役立つはず。

3~5年生が挑戦した「オーディア」というゲームでは、校庭いっぱいを使って子どもたちが走り回りました。ただの鬼ごっこではありません。子どもたちは、野生動物(鹿)役、野生動物の必要要素(食物、水、隠れ場所)役、天敵である捕食者(オオカミ)役に分かれ、捕まれば繁殖し、捕まえられなければ餓死して必要要素になるという生命の連鎖を身をもって体験するしかけです。

オーディアに興じる子どもたち(写真右下)



写真提供: ベイタウン遊びの楽校
参考資料: 「ベイタウン自然体験クラブ報告書」

街路樹の葉っぱに詳しくなったね。



ベイタウン自然体験クラブ年間計画(第4回までは参加受付終了)
6/24: 第1回身近な自然で遊ぼう
7/24: 第2回子どもお天気教室
8/19: 第3回子ども樹木博士
8/27: 第4回竹とんぼチャンピオン大会
9月上旬: 第5回海辺の探検隊
10月上旬: 第6回サバイバルで生き残る「どんぐり・野草を喰らう」
12月中旬: 第7回ダッチオープンでクリスマス
2月: 第8回小さな春見〜つけた

鹿だけが繁殖しても、逆にオオカミだけが繁殖しても成り立たない、生態系のバランスに環境が大きな影響を持つことを、子どもたちはスリリングなゲームを通して学びました。

最後のプログラムは、全員参加の「街路樹のオリエンテーリング」です。年齢の異なる子どもたちが10の班を作り、いざベイタウンの街へ。街路樹に設けられたチェックポイントを探してその木の樹種を答えたら、次は『指令』をクリア。『指令』は「目を閉じて耳をすましていくつの音が聞こえるかな?」「この木の葉っぱに隠れている赤ちゃんはなに?」といった自然を学ぶものから、「自然っていいな」とみんなで叫ぶ」といったユニークなものまで。全部回ってなるべく少ない歩数で帰ってきた班が勝ちなので、他の班に負けじと子どもたちは協力しあって、いつのまにかチームとしてのまとまりもばっちり。連絡先を交換する班もあったほどです。オリエンテーリング終了後は「ふり返りシート」を記入、バードコールや切り枝の動物顔ブローチなどの手作りの景品をもらって、この日のプログラムは無事に終わりました。

ベイタウン遊びの楽校のこと、 依田 司さんのこと (1 面関連記事)

「ベイタウン遊びの楽校」を立ち上げた依田さんは二つの顔を持っている。平日の顔はテレビのお天気キャスター、土日曜日の顔は県内の森をフィールドに活動する森林インストラクター。茂原市や東大の演習林(天津小湊町)の自然教室、森林教室などの指導員をボランティアで務めるほか、実際に森林の間伐や下草刈りの作業を行うこともあるそうだ。

入道雲の形を顔に見立ててスケッチするのが好きだった少年が、気象予報士となるまでの物語は後日に譲るとして、めでたくテレビのお天気キャスターとなった依田さんに転機が訪れたのは 10 年目のこと。一方通行のテレビの世界で自分の思いが伝わっているかどうか…と悩んでいたときに、アメリカのオーランドで行われた気象学会に参加した。世界中から気象の専門家が集まり、会場に設けられたたくさんのブースでは子どもたちを集めて様々な実験が行われていた。楽しそうな子どもたちの顔がそこにはあった。

「自分はこんなふうにと人と顔をつきあわせてやる仕事があったんだ」と改めて実感した依田さんは、当時日本で唯一、人を自然に案内し、環境教育を伝える国家資格「森林インストラクター」を取得し、県内での活動を続けてきた。

そんな依田さんが発起人となり、自分の住むベイタウンでスタートさせたのが「ベイタウン遊びの楽校」である。人工的なこのベイタウンにもある身近な自然から、地球の自然や環境に目を向けてほしい、そしてベイタウンでの発見や喜びをみんなまで分かち合いたいとの思いがある。共に活動するメンバーは、森林インストラクター仲間、自然体験活動の指導員養成講座で知り合った遊びや自然体験のプロたち、ベイタウンの有志たちだ。「セブン・イレブンみどりの基金」からの助成も決まり、今年度は地域の小学生を対象にした「ベイタウン自然体験クラブ」を、前期(6~8月)後期(9~翌年2月)に分けて行う計画だ。各小学校に配ったチラシには定員の 50 名を大幅に上回る応募があり、急遽定員を増やしたが、それにも関わらず断らなくてはならないほど反響は大きかったという。

第 1 回の『身近な自然で遊ぼう』を終えて、「予想を超える大所帯に、スタッフの連携や段取りに反省する点は多々ありますが、大きな事故も無く、子どもたちも何かを得て帰ってくれたようで、最低限の目標は達成することができました」と依田さんはあくまで謙虚だが、子どもたちに書いてもらった「ふり返りシート」でも、「とても楽しかった」「楽しかった」と書いてくれた子どもが 97% という数字が出ており、手応えは十分だ。遊びの要素をふんだんに取り入れて楽しく学べる…まさに「楽

ビーチテラスに転居予定。お天気キャスター仲間もプエントラサーに入居予定で「楽校」のスタッフに早速スカウトしたとか。二人のお子さんのお父さんでもある。「これまできっかけがなくて地域の活動に参加できなかったけれど、いろんな方と連携していきたいですね」



校」の名前どおり。「うちの子も参加させたい」という方も多いと思うが、前期は既に参加申込みは終了しており、後期(内容は 1 面参照)の申込みは 9 月に入ってとのこと。面白そうなプログラムがずらりと並ぶが、先生とも親とも違う大人との出会いを含めベイタウンの子どもたちが何を掴み取るか「楽校」への期待は大きい。

◆地域の皆さん、一緒に「楽校」を育てていきませんか。地域のスタッフ募集中です。連絡先は yooda@wni.com まで。

ベイタウン男の料理教室

コア講習室でニュースの配布会を行っているときに、たまにお隣の調理室から良い匂いがしてくることがある。気になって覗いてみると、10 人ほどのシニアの男性方が、楽しそうに料理をしていた。その中に、かねてからベイタウンのあちこちの活動で顔を良く見かける落合さん(シータワー在住)がいらしたので、話を聞いてみた。

この集まりの名前は、『男の料理教室』。2004 年 3 月 6 日から始まり、約 2 ヶ月毎に開催され、先月までで 13 回を数える。これまでに作ってきた献立は、主菜だけでも鳥もも肉のワイン煮込み、肉味噌レタスランチ、変わりドライカレー、ミネストローネ、ハンバーグ・イタリアーノ、ピクルス豚肉巻き、イタリア風いかめし、白身魚のさみのフリッター、「てまり」生ハム寿し、かじきマグロのソテー、生鮭と南瓜のマリネ、と聞いているだけでヨダレが出そう。

きっかけは、落合さんが数人の友人と「これからの人生で料理は大事なパート」「奥さんの日々の苦勞を理解しよう」といった話から、料理を習いたいね、という話になり、シニアクラブのパーティーがあったときにイタリア料理のオードブルを作って出してくれた小泉さん(サウスコート在住)のことを思い出し、彼女に教えてもらおう、と思い付いたことか



写真左：左から小泉さん、大垣さん、落合さん
写真中：イタリア風いかめしと茄子ヨーグルトかけサラダ



ら。小泉さんはボランティアで心良く引き受けてくれたが、少しこだわりがあり、日々の味噌汁などの惣菜は各家庭の味があるので、そういったものではなく、お客様を招いたときにらせるような、ちょっとした“おもてなし料理”を覚えてもらおう、と心がけているそうだ。

現在、メンバーは 10 名。献立は小泉さんが考え、幹事役の本藤さんがそれをレシピにする。そして当日までにやはり小泉さんがこだわりを持った食材を揃え、コアの調理室に集合、ワイワイガヤガヤと賑やかに調理を進め、料理が完成すると、その場でみんなで味見をします。苦勞するのは、普段はほとんど計量などせず、目分量と舌で料理を作ってしまう小泉さんが、レシピを作るために「小さじ



何杯」とか「1 カップ」とかの計量データを出すところ。

また、レシピがあると先生が見ていないところで勝手に調理を進めてしまうせっかちな人もいたりとか。メンバーの 1 人の大垣さんは、ここで習った料理を必ず家で作り、奥様にふるまう。奥様に話を伺ったところ、「しっかり食材を買出し、きっちり計量して作ってくれ、とてもおいしいんですよ。お客様を招いたときにもプラス 1 品として主人の料理を加えると、話題にもなります。日々の賄いは私があるものでちゃちゃっと作るのが得意なので、こういった料理を覚えてくれるのが特にうれしいです。」と、まさに小泉先生の狙い通りの優等生ぶりだ。

現在は、教える側、教わる側ともに丁度良い人数、ということで、残念ながらメンバーの募集は一時休止中だ。

【板東】

開催趣旨

マンションのみで構成される街ベイタウン。各々の建物や設備については街区ごとに多少の違いがあるものの、区分所有建物として居住者である区分所有者が役員となる管理組合が中心となり、管理会社への委託を含めて管理運営を行うという基本的な点においては、どの街区も共通です。

1年ないし2年で役員が交代となる管理組合が、継続的に同じレベルで活動を維持していくことはどのマンションも抱える大きな悩みです。結果として、専門的な知識や情報を得にくい一般の役員にしてみれば、つつい管理会社にお任せしがちで、本来の理事会・管理組合活動が活発となりにくくなる場合もあります。

居住者である以上、必ず管理組合役員を引き受けることを踏まえ、如何に継続的にかつ効率よく管理組合を運営していけるか、ベイタウンで初めての開催となる本セミナーを通じてそのヒントを得ていただければ幸いです。

また、この機会にベイタウン内の管理組合の横の連携を図り、さまざまな情報交換を気軽に行えるようなネットワークづくりも目指したいと考えています。みなさんのご参加をお待ちしています。(管理組合役員だけでなくご興味のある方もどうぞ)

■日時：8月20日(日) 13:30～16:00 セミナー、16:30～交流会

■会場：ベイタウンコア 講習室 ※交流会はグランパティオス公園東の街集会所

■対象：ベイタウン住民ならどなたでも(管理組合役員に限りません)

■参加費：無料 ※交流会参加者は、飲食代実費程度のご負担を予定

■セミナー内容(予定)

- (1) 開会 <主催者代表・樺田>
 - ・東の街管理組合活動事例の紹介など(役員改選等管理規約改正、滞納者対応ほか)
- (2) テーマ1：管理組合の運営について <首都圏マンション管理士会>
 - ・理事会の運営方法、管理会社との付き合い方など
- (3) テーマ2：管理規約をめぐる諸問題 <首都圏マンション管理士会>
 - ・ペット、騒音、駐車場などのトラブル事例と規約に基づく対応など
- (4) 個別相談会及び意見交換会 <首都圏マンション管理士会>
 - ・大規模修繕、規約の改正、トラブル対応などの個別またはグループ別相談
- (5) セミナー後、会場を東の街集会所へ移動して交流会を実施

○主催 ベイタウンマンション管理組合ネットワーク(仮称)

○共催 幕張ベイタウン自治会連合会

○協力 首都圏マンション管理士会・千葉県支部

1. 日時

平成18年8月19日(土)
午前10時～午後2時まで

2. 場所

千葉県千葉市美浜区若葉3-2-8
JA 共済幕張研修センター

3. 対象者

幕張ベイタウン在住の方(先着200名程度)、
当施設関係者およびその家族など

4. 見学場所

自動車展示室、建物展示室、医療展示室等の
各研修施設とレストラン等の厚生施設など
※当日は自由見学とさせていただきます。

5. 催し等について

① 記念品として小学生以下のお子様(先着100名)にはアンパンマングッズを提供します。

② レストラン美浜で昼食(11:30～13:30)ができます。なお、当日はバイキングを安価(小学生以上 一人500円)で提供させていただきます。

6. その他

① 車での来館やお子様だけの来館はご遠慮ください。② ご来館の際には、正面玄関で一日入館証を提示し入館ください。③ センター内には機械類など多数ありますので、特に小さいお子様連れの場合は、手を引いて見学するなど十分に留意してください。在館中の事故については責任を負いかねますのでご了承ください。④ 館内では指定の場所以外の飲食・喫煙はご遠慮ください。

自治会連合会ホームページでも受付中

<http://baytown.ne.jp/>

8月のコア

8/27
(日)

第43回ファツィオリの会

時間：9:30(開場) 11:30(開演)

場所：ベイタウン・コア 音楽ホール

月に一度、コアホールにあるフルコンサートピアノ「ファツィオリ」を街の皆様にご覧いただけます。どうぞお申し込み下さい。他の楽器、声楽、合唱なども受け付けています。見学は自由に出来ますので、当日ホールへ聞きにいらしてください。

連絡先：阿曾 tel&fax 211-0273

メールアドレス kakuhito@mue.biglobe.ne.jp

演奏申し込み締切日：8月20日(日)

8/26
(土)

寺子屋工作ランド

「紙トンボ」「木トンボ」「竹トンボ」

時間：9:30～

場所：ベイタウンコア 工芸室

持ってくるもの：小刀、その他工作道具

参加費：50円(材料費、保険代)

恒例「ベイタウン夏祭り」のお知らせ

開催日 8月26日(土) 雨天の場合翌日

時間(模擬店) 午後4時～午後8時

歩行者天国 午後1時～午後10時

主催 幕張ベイタウン商店会

商店会恒例のイベント、「ベイタウン夏祭り」の季節です。今年はプロムナード沿いの3・4番街から5・6番街、そしてコア前と11番街(バレンタイン通りの一部)までを交通規制します。そして最大約40の模擬店を出店。

★模擬店…………… 金魚すくい、わたあめ、ヨーヨー、焼きそば、ラムネ、スーパーボール、生ビール、ジュース コーラ、カレー、かき氷、たこ焼き、お面等。

★イベント…………… マーチングバンド、特設ステージでのプロバンド演奏、住民参加による音楽演奏(中年バンドその他)、育成委員会による盆踊り大会、踊りのグループによる輪踊り、ロッチェマリーンズのぬいぐるみ、ベイタウン写真クラブによる写真コンテスト、大道芸等。

★問合せ先…………… ベイタウン商店会夏祭り実行委員会

実行委員長 NPO MaMA 鈴木 勝彦

TEL&FAX 043-211-9880